

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 諸星常平 幹事 瀬戸 誠 会報委員長 西村隆之



奉仕を通じて

平和を

2012年～2013年度国際ロータリー会長
田中 作次

第1310回例会 2012年10月25日(木)(晴)

司会 飯田隆明副幹事

点鐘 諸星常平会長

合唱 「奉仕の理想」(梅原正美君)

唱和 「四つのテスト」(大屋富茂君)

ビジター紹介 米山奨学生 安召真さん 地区米山学友委員長 石橋道宏君(秦野)

祝結婚記念日 小清水君(10/17) 瀬戸君(10/19) 神崎君(10/25) 木村さん(10/27) 北村(俊)君(10/10) 加藤君(10/7) 高橋(修)君(10/23)

祝誕生記念日 <会員>桐山君(10/30) <奥様・ご主人> 梅原君(9/12) 高橋(修)君(10/23) 多田君(10/25) 梅原君(9/12)

会長の時間

- 創立25周年記念式典、皆様のご協力により、成功裏に終わる事が出来ました。
- 地区大会へのご出席、ご苦労様でした。
- 本日、中西さんの入会式ができました。11/2(金)、歓迎会及び25周年式典のご苦労様会を予定しております。
- 11/10(土)・11(日)、家族親睦旅行には多くの方のご参加をお願い致します。
- 第7グループ会長・幹事会報告
 - 1、2013～14年度第7グループガバナ補佐に酒井健一君が決定。
 - 2、リスボン国際大会への参加要請あり。
 - 3、交換学生(オーストラリア 女性)、伊勢原中央 RC がホストクラブですが、皆様の意見をお聞きしたいと思います。
 - 4、IMのホストクラブの輪番制について検討する。G

補佐とホストクラブが違う点。

○ ガバナー事務所より

- 1、地区財団活動資金(DDF)の方針説明および事前調査の勉強会

日時 11/14(水) 14:30～16:30

場所 勉強会会場 第一相澤ビル6F「会議室」

討論会会場 5F、6F会議室

○ 2013～14年度ガバナー補佐・オンツースドニー国際大会委員会委員ご就任委託の件

酒井健一君にご就任頂きたく存じます。

○ 菅原光志ガバナーより地区大会のお礼状(回覧)

○ 第2780地区 第二回「輝く女性の集い」のご案内

日時 11/28(水) 11:30～15:30

場所 鎌倉パークホテル

会費 5,000円

==新会員入会式==

○ 中西 聡君(諸星(常)君より紹介)



会員数	41名
出席数	31名
出席率	75.61%
前々回の修正	92.68%

マークアップ	事前原君(地区) 佐藤さん(秦野中)
--------	--------------------

本日のプログラム	11月1日 ○ 卓話 小佐野圭三 PG
----------	---------------------------

次週のプログラム	11月8日→10日(土)～11(日) ○ 家族親睦旅行(福島方面)
----------	--------------------------------------

生年月日 昭和42年7月20日
勤務先役職 (株)ナカニシ薬局代表取締役
自宅住所 秦野市渋沢上1-6-34
TEL 0463-87-6468
家族構成 奥様 長女 二女 長男

《本人コメント》

入会のご承認を頂き、ありがとうございます。渋沢駅北口で薬局を営んでいます。今後ともご指導宜しくお願い致します。

幹事報告

[幹事報告] 茅ヶ崎 寒川

[受付文書]

- ハイライトよねやま151、10月は米山月間です。
- 秦野市少年野球連盟より、卒業大会開会式のご案内
日時 11/3(土・祝)
時間 9:00 開会式
場所 秦野球場
友情出演 秦野少女ラッパ鼓隊
- 秦野市観光協会より 秦野観光和太鼓第6回自主公演の開催について(ご案内)
日時 11/25(日) 13:30会場
14:00開演
場所 秦野市文化会館 大ホール
- 秦野市防犯協会より 防犯功労者及び功労団体表彰候補者の推薦について(依頼)
- 長野 ラオス友好協会より 鎌倉国際交流団体主催のかまくら国際フェスティバル2012について
開催日 10/28(日)
場所 鎌倉市長谷高徳院(大仏殿)
- 秦野市役所より、創立25周年の寄付金、領収書と感謝状が届きました。
- 秦野市役所より、「第34回秦野市交通・防犯市民のつどい」への出席について(お願い)
日時 11/10(土) 13:30~15:00
会場 秦野市文化会館 小ホール
内容 表彰式
寄席 「三遊亭 遊吉」師匠
太神楽曲芸「鏡味正二郎」師匠
- 国際ロータリー日本事務局より 11月のレートのおしらせ 1ドル=80円
- ロータリー財団「未来の夢」ニュース 2012年10月(回覧)

[例会変更] 平塚南 秦野

スマイル報告

- 石橋道広君(秦野)「秦野RCの石橋です。本日は地区米山学友委員として米山奨学生の卓話の随員として出席します。どうぞよろしくお願いいたします」
- 諸星常平君「25周年及び地区大会、ご苦労様でした。安さん、本日卓話、宜しくお願い致します」
- 桐山晃忠君「創立25周年記念式典、無事に盛況のうちに終わり、ご苦労様でした。スマイルします。誕生日記念品、ありがとうございました」
- 河野治男君「安さん、よく秦野名水へ！卓話、宜しく

お願い致します」

- 菊池文男君「石橋地区米山学友委員、また、アン・ソジンさん、ようこそ！本日はよろしくお願い致します」
- 高橋修平君「25周年記念式典、お世話になりました」
- 柳川清紀君「25周年記念式典、お世話になりました」
- 瀬戸 誠君「結婚記念日のお祝いをありがとうございます」
- 木村眞澄さん「結婚祝い、ありがとうございます」
- 多田嘉之君「眞佐子が今日誕生日です。おめでとうございます?！」
- 加藤一也君「結婚記念、ありがとうございます！何年目かは、もうわかりません」
- 北村俊和君「結婚お祝いありがとうございました。21年となりました」
- 小清水正義君「結婚記念ありがとうございます」
- 神崎達朗君「結婚記念日のお祝いありがとうございます」
- 梅原正美君「妻の誕生記念ありがとうございます」
- 古谷スミ子さん「ご入会おめでとうございます。中西さんとこれから活動できる事を喜んでおります」
- 大屋富茂君 三留文雄君「中西 聡さんの入会を心から歓迎いたします」
- 西村隆之君「スマイルします」

合計 85,000円

委員会報告

- ゴルフ同好会 今井茂文君
「第7グループガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会」について
日程 11/23(金)(祝)
場所 大秦野カントリークラブ
スタート 8:48
締切 10/16
※11月第一週の例会で出欠をとります。
- 会員増強・会員維持委員会 古谷スミ子委員長
1、本日、中西 聡さんの入会式です。
2、会員増強へのご協力をよろしくお願い致します。候補者の名前をお知らせください。
3、芝桜の草取り、10/20(土)、13名の参加で行いました。来月が今年最後の草取りです。



4、「MOA」美術館秦野児童作品展開催のお知らせ

開催日時 11/3(土) 9:00~21:30
4(日) 9:00~17:00

会場 秦野市本町公民館

※秦野名水RCも協賛し、賞状と記念品を贈呈します。
(桐山エレクトが出席)

- 国際奉仕委員会 中島賢治委員長
「ブータンへの奉仕事業」について
ユニセフを通じ、僻地の小・中学校へ「浄水器」を寄贈したいと考えています。古河東RCも一緒にこの話が出ています。援助先など詳細が決まり次第お知らせ致します。
- 親睦活動委員会 米山君夫副委員長
1、「家族親睦・被災地見学旅行」について
日程 11/10(土)~11日(日)
行き先 福島方面(浪江町仮庁舎見学)
※ご夫婦での参加をお待ちしています。
2、「中西 聡君の歓迎会」及び「25周年ご苦労様会」開催のお知らせ
日程 11/2(金)
※詳細は後日お知らせいたします。
- 25周年記念実行委員会 三留文雄委員長
皆様のご協力により成功裏に終了できました。ありがとうございました。記念品をお持ち帰り下さい。会計も想定内で出来ました。
- 桐山晃忠会長エレクト
10/14(日)、スカウト会50周年記念に出席して参りました。お礼状を頂いてきました。

10月は米山月間です。今日は石橋道宏地区米山学友委員と一緒に安 召真さん(米山奨学生)が卓話において下さいました。宜しくお願い致します。

○ 石橋道宏地区米山学友委員



安さんのプロフィールをご紹介します。

名前 安 召真
出身国 韓国、ソウル
生年月日 1991年01月22日 (満21歳)
1997年~2000年 父の転勤による日本滞在
2009年03月 慶應義塾大学 総合政策学部 入学
(現在4年)

卓話

「日本留学の理由、そして今勉強している事」

米山奨学生 安 召真



スマイル報告

- 菊池文男米山記念奨学委員長



日本に留学に来てもう4年目。新しい人を出会うたびによく聞かれる質問は、「どうして日本に留学来たの?」という質問です。そのため、今日は先ず「何故私が日本に留学を来たか」、そして「現在どのような勉強をしているか」について話したいと思います。

私にとって日本留学の動機の9割以上は、現在私が通っている慶應義塾大学の総合政策学部に行きたかったためと言っても過言ではありません。私は父の仕事の関係で、小学1年生から4年生までの3年間を日本で暮らした経験があります。初めての一年は福岡の外国人学校を通い、その後、父がまた転勤し、2年生から4年生までの2年間は東

京の杉並区で日本の小学校に通いました。そのため、自然に日本語を習うようになり、「日本」と言う国にも関心を持つようになりました。韓国に帰国後も日本の本や映画などを見たり、家族との会話で日本語も使ったりする事で日本語を忘れずにいました。

そこで、高校生になってからは文法や漢字等、日本語をもっと本格的に勉強するようになりました。高校3年の受験生になって自分の進路を考えると、私はなかなか自分の行きたい学校・学部を決める事ができませんでした。漠然と受験勉強と日本語の勉強を続ける日々の中、日本留学に関するパンフレットで、偶然慶応大学の総合政策学部に関する案内を見ました。学部の案内やカリキュラムを読んでみて、「ここに行きたい」と思いました。当時、私の姉は既に日本で留学していたため、留学に関する情報等はある程度知っていました。そして、将来、国際的な業務に就きたいと思っていた当時の私にとって、留学生活は視野を広げる事ができ、自己発展ができる良い機会になると思えました。

このように日本留学を決め、本格的に留学のための準備をし、無事私は希望していた学校に進学する事ができました。「総合政策学部」と聞くと、きょんとした顔を見せる人が今でも多いですが、簡単に説明すると政治、文学、プログラミング、言語等、多方面の分野の一つにまとめた学部です。入学してから現在まで、私は自分が少しでも興味がある分野の授業を履修することで、今までの履修履歴を見ると、政治・法律・経営・心理学・環境・地理等、幅広い分野の授業を履修してきました。

そして、2年の秋学期からは、その知識を基に貿易を専門的に勉強するゼミに入り勉強をしています。貿易と言っても広い分野ですが、貿易の中でも特に

「FTA/EPA」、「自由貿易圏の構築」に関する内容をメインに扱っています。数ヶ月前に日本でホットな話題であった「TPP」に関しても議論しています。1・2年までは広い分野を浅く学んできたならば、3・4年の時は、ゼミを中心に「貿易」について深く勉強しています。

そして、今4年生であることから、周りの人から卒業後の進路をよく聞かれます。結論から言いますと、就職はしません。だからといって、大学院に行くのかわかって言われてもそうでもありません。そうなる皆じゃ韓国に戻ると質問しますが、そうでもありません。この3段階の質問が一般的であり、このように答えると、じゃいったい何するの？と心配そうに言われますが、決してそうではありません。

新卒採用が当たり前な日本にとっては、卒業したら就職するか大学院に行くかが一般的かと思いますが、実は韓国は大学4年の後半から就職活動をします。そして大学を卒業してから本格的に就職活動をして入社するのが一般的です。今私は日本にいる韓国の企業に行きたいと思っています。しかしながら、日本にいる韓国の企業では面接が終わり合格したらすぐ働けるような人を募集しているため、私はいつもこのような答えをするしかありません。日本にいる韓国の企業の中でも特に私は韓国の大使館や観光公社、文化院に行き、両国の文化交流を深める仕事に就きたいと思っています。

<米山奨学生になってから>

私は米山奨学生になってから2年目であり、その2年間ロータリーでの活動を通して色々な事を経験しました。2年前、面接を経て奨学生になった頃はまだロータリー財団がどのような財団であり、奨学生の行事は何かあるか等ほとんど知らずに、ただこれから月10万円の奨学金を貰えることで嬉しかったです。円高が何年も続いている時期であったため、留学生にとって奨学金を貰うことは本当に大切で有難いことでした。そして当然、奨学金のおかげで生活がとても楽になり、この一つを得た事だけでも私には大きな助けです。

しかしながら、奨学生になって私が得た物は楽な生活のみではありません。ロータリー財団の奨学金は他財団の奨学金と違って、奨学生が参加する行事があります。そして、その行事に参加すると常に私は何か新しい物を得る事ができました。色々な国からの留学生、そしてロータリアンの方々に会い、仲良くなった友達、ロータリアンの方とはプライベートでも食事をする等、関係を築いており、ロータリー活動を通じて色々な人に出会える事が私にとって大きな楽しみです。また、ロータリーでの活動をしていると改めて母国について考えるきっかけにもなります。奨学生の行事に参加すると、普通の大学生なら会えない人に会えたり、国際交流や地域交流活動等、ロータリーだからできる経験をする事ができて本当に貴重で楽しい経験になっています。

今では色々な活動を通してロータリー財団について知るようになりましたが、奨学生になったばかりはロータリー財団が世界的だと知らず、家族に話すときも財団の名前ではなく、「奨学財団」のように話していました。また、奨学生の行事は大きく米山奨学生皆が集まる活動と例会や世話クラブ独自で主催する世話クラブでの行事に分かれますが、最初この区別を知らなかった母は「何だかその奨学財団は行事が多いね」とちょっと心配そうに話した時がありました。後になってから知りましたが、最初母はもし何かの宗教団体の奨学金だったらどうしようと少し心配していたそうです。しかし、その後ロータリー財団だと知った母は「ロータリーなら私も知ってるよ。それなら安心ね。」と言った事があります。このように、周りの人から認めてもらったり、偶然見た映画でロータリー財団の話が出てきたり、街の中でロータリーのマークを見かけると、私自身がこの財団の奨学生であることがさらに有難くかつ誇らしく思うようになりました。最初は大変な時もありましたが、今まで経験し、感じた事を基に、今後も米山奨学生として頑張りたいと思います。

<似ていながらも異なる韓国と日本の文化、マナー>

①呼称「韓国では名字+さんの形では呼ばない」

韓国人の名前は 日本の名前と同様で姓、名という順になっているが、相手を呼ぶときには、必ず「肩書き+さん」、もしくは「姓+肩書き+さん」のようにして呼ぶ。よく日本では名字で呼ぶ場合も多いが、韓国では名字のみでは呼ばない。

日本では目上の人でも、相手に紹介する場合「〇〇部長」

と、「様」・「さん」を付けずに言うのが相手に対するマナーだが、韓国では相手に関係なく目上の人には「〇〇部長様」と呼ぶ。

②お酒を飲む際

目上の人に最初にお酒を勧め、お酌するとき、ついでもらう時は必ず両手を使うこと。また、目上の人を目の前にしてお酒を飲む時は、上半身を横に向けてグラスを手で隠すように飲む。日本では上司や先輩のグラスが半分ほど空くと、すかさずお酌をする習慣があるが、韓国ではお酒の注ぎ足しは失礼にあたるのでご注意ください！これは、亡くなった人に対する儀式の際に、お酒を注ぎ足す行為があるため。相手のグラスがすべて空いてから注ぐのがマナーです。一方、グラスにお酒が残っている状態で注ごうとする人がいますが、これは「私が新たにお注ぎしますよ」という意思表示であり、その場合は快くグラスを空けると喜ばれる。

③韓国の記念日・祝日

日本は父の日と母の日と別れてあるが、韓国は「両親の日」という名称で同じ日！

日本は宗教的な理由からクリスマスと釈迦誕生日は休まないが、韓国では祝日である。

韓国にも成人の日はあるが、日本ほど大事な日ではない。

花や香水などを渡す程度。

また韓国には振り替え休日はない。そのため、年が変わると皆カレンダーを見ながら祝日が土曜日・日曜日にあるかを必ず確認する。

④交通手段

*タクシー：一般タクシーと模範タクシーの2種類がある。模範タクシーとは、接客マナーのよいタクシーで、料金が一般タクシーより高い。また、タクシーは自動ドアではない。

*バス：地下鉄も同じだが、韓国は時刻表があまり必要ない（⇒時刻表通りに来ない。その代わりに時間帯に関係なく、10分～15分間隔でバスがすぐ来る。）。また、座席に座る前に出発したり、日本みたいに下りる停留所に着いてから席を立つとバスは既に出発し、降りられない場合もある。人が多い時は降車予定の1つ前になると席を立ち、降りる準備をしましょう。また、バスとタクシーの運転は荒いので気をつけましょう。

*地下鉄：たまに地下鉄の中で物を売る人がいる。座っている人には、勝手に膝の上に商品を載せる場合もある。この時は、買わないならそのまま置いとくと後で回収する。

⑤結婚しても名字は変わらない

日本は結婚すると一般的に女性が男性の名字に変えるが、韓国では結婚しても名字は変わらない。子どもは基本的に父親の姓を名乗ることになり、そのため、必然的に母親と子どもの名字が違う。

⑥「八方美人」は褒め言葉！

日本では「調子のいい人」といった悪いニュアンスがありますが、韓国では「あらゆる方面で才能がある人」という意味で使われる褒め言葉！

⑦食事の文化

茶碗は持たずに食べて、スープ類はスプーンで食べる。また、鍋料理やおかずなどは皆で一つを食べる。取り皿を利用する場合もあるが、そうじゃない場合もある。割り勘は女子会意外にはあんまりせず、一次会を誰かが払ったら、二次会をまた他の人が払う形が多い。

⑧年齢

韓国は生まれてから1歳。また、韓国は上下関係が大事で、かつその人の呼び方を決めなくてはいけないため初対面でも年齢を聞く。また、年齢を聞いたら、～才だと答える人もあるが、西暦で答える（「91年生です」）場合も多い。

⑨シャワー文化

韓国では家に浴槽があったとしても普段はシャワーのみで済ませる人が多い。その代わり週末には家族や友達同士で銭湯へ出かけ、湯船に浸かったり、サウナに入ったり、アカスリをしたりする。そのため、あまり良くないホテルでは浴槽がない所もたまにある。

